

広島県立河内高等学校 1年 天野 羽人 (あまの うと)

留学期間 令和5年10月31日 ~ 令和5年11月9日 (10日間)

留学先 新北市立金山高級中學 (新北市、台湾)

最初、学年全体の行事だと勘違いして申し込んだ姉妹校交流台湾派遣研修でしたが、最終的には「よし、行こう」と決断し、参加しました。まず、初日、2日目は台北市内観光をしました。セブンイレブンやファミリーマートがありました。日本のものを見ると少し安心感があります。故宮博物院も見学することができました。多くの展示品の中でも白菜の彫刻品には、白菜の上に、同じ色でキリギリスが乗っかっていると言う工夫がされていて面白いと思いました。ちなみに気温は25℃くらいだったのでひどい猛暑です。台北市内を後にして金山高級中学に着くと、まず歓迎式典がありました。次に校内全体を見学し、その後ホームステイ先まで案内してもらい、京大食堂というところでホームステイ先の家族たちの方々と歓迎会で晚餐を楽しみました。3日目から一気に忙しくなりました。朝6時46分くらいから家を出て朝食を済ませて学校に行かなければなりません。しかも慣れない空間で寝なければいけないので困りました。学校ではすぐにたくさんの生徒から贈り物もらい、それを身に付けて過ごしました。授業にも参加しました。科学でのDNAを取り出す実験や、情報技術の授業で班に分かれて Pasta を使って家を建てて震度耐久テストをしたのが印象的でした。土曜日は創立記念日で運動会がありました。民族の踊りや太鼓の演奏があったりこの学校の独自のゲームをやったり他校の方々とも交流をしました。その後2日間の休日には友人と一緒に台北に行き、その友人の家にも招待してもらい、そこの茶道好きのお父さんといっしょに茶を入れたり、夜にはホームステイ先の家族と夜市で海老釣りをしたりして過ごしました。10日目、いよいよこの学校を離れることになりました。今まで出会ってきた人たちに別れを告げ、最後はお別れの写真を撮って空港へ向かいます。途中、中正紀念堂を見学しました。兵隊さんの銃を回すところがかっこ良かったです。日本に帰ってからは、やりきったという達成感と、できないではなく、やってみることが大事だということ強く感じました。

